

創成川水再生プラザの処理水を利用する流雪溝

安春川流雪溝

北区新琴似地区にある安春川流雪溝は、安春川環境整備事業の一環として整備した施設で、北海道で最初の下水道による雪対策施設です。

安春川雨水幹線の沿線道路両側に流雪溝を設置し、創成川水再生プラザから下水処理水を送水して、住民参加の除排雪を行い、地域の人々のコミュニケーションづくりにも役立っています。

流雪溝本体の概要

事業	下水道事業(アメニティ下水道モデル事業) 河川事業(ふるさとの川モデル事業)
供用開始	平成2年1月
道路延長	約2,600m
流雪溝延長	約2,600m(下水道事業1,200m、河川事業1,400m)
位置	札幌市北区新琴似地区[安春川沿]
流雪溝断面	H1,000mm×W700mm
放流先	安春川

送水施設の概要

事業	下水道事業(アメニティ下水道モデル事業)
水源	下水処理水(創成川水再生プラザ)
送水管	φ800mm～700mm×1,800m(せせらぎの回復と共用)
送水ポンプ	φ400mm×1台
送水量	0.12m ³ /秒×2系統

新琴似流雪溝

新琴似流雪溝は全線が幹線道路に面し、3連合町内会、13町内会、3商店街と広範な地域にまたがっており、安春川流雪溝と同様、創成川水再生プラザの処理水を利用しています。

流雪溝本体の概要

事業	道路事業(雪寒地域道路事業)
供用開始	平成3年12月
道路延長	約3,500m
流雪溝延長	約6,900m
位置	札幌市北区新琴似地区(道道樽川篠路線、西5丁目樽川通、麻生1号線、手稲新琴似線)
流雪溝断面	H800mm×W600mm
放流先	安春川

送水施設の概要

事業	下水道事業(アメニティ下水道モデル事業)
水源	下水処理水(創成川水再生プラザ)
送水管	φ800mm×900m(安春川流雪溝と共用)
送水ポンプ	φ400mm×1台
送水量	0.15m ³ /秒×2系統

創成東流雪溝

創成東流雪溝は、東区栄西地区を対象に整備された施設で、この地区は道路幅が狭く、地域住民参加の除排雪が行なわれることにより、快適で活力あふれる地域社会の形成、冬期交通の安全性の確保に貢献しています。

創成東流雪溝の水源は創成川水再生プラザの処理水を送水しますが、創成川融雪管との循環利用をしています。

流雪溝本体の概要

事業	道路事業(雪寒地域道路事業)
供用開始	平成9年12月
道路延長	約3,090m
流雪溝延長	約6,180m(3,090m×2系統)
位置	札幌市東区栄西地区 (道道丘珠空港線、真駒内篠路線、幌北線)
流雪溝断面	H800mm×W600mm
放流先	創成川融雪管(貯留管)

送水施設の概要

事業	下水道事業(積雪対策下水道事業)
水源	下水処理水(創成川水再生プラザ)
送水管	φ600mm×3,400m
送水ポンプ	φ300mm×2台
送水量	0.17m ³ /秒×2系統

新琴似北流雪溝

新琴似北流雪溝は、北区新琴似地区新琴似6番通に整備された施設です。この新琴似6番通はバス路線でもありながら道路幅が狭かったため、拡幅工事に合わせ整備し、冬期間の安全性の確保に貢献しています。

流雪溝本体の概要

事業	街路事業(雪寒地域道路事業)
供用開始	平成22年12月
道路延長	約2,800m
流雪溝延長	約5,600m
位置	札幌市北区新琴似11・12条1丁目～16丁目
流雪溝断面	H800mm×W600mm
放流先	安春川

送水施設の概要

事業	下水道事業(リサイクル推進事業 再生資源活用型)
水源	下水処理水(創成川水再生プラザ)
送水管	φ500×130m
送水ポンプ	φ250mm×2台
送水量	0.15m ³ /秒×2系統

新川水再生プラザの処理水を利用する流雪溝

発寒流雪溝

西区発寒地区に整備された発寒流雪溝は、商店街の幹線道路に面し、地元商店街の活性化に役立っています。

また、バス路線でもあるため、交通車両が多く冬期間における交通量および安全性の確保に効果が大きく、地元からも大変好評を得ています。

流雪溝本体の概要

事業	道路事業(雪寒地域道路事業)
供用開始	平成6年12月
道路延長	約2,900m
流雪溝延長	約5,800m(2,900m×2系統)
位置	札幌市西区発寒地区〔南発寒線、稲荷線、西野屯田通線〕
流雪溝断面	H800mm×W600mm
放流先	琴似発寒川

送水施設の概要

事業	下水道事業(積雪対策下水道事業)
水源	下水処理水(新川水再生プラザ)
送水管	φ600mm×2,700m
送水ポンプ	φ300mm×2台
送水量	0.15m ³ /秒×2系統

琴似流雪溝

琴似流雪溝は西区琴似および八軒地区に整備された施設です。3つの商店街にまたがるこの地区は、JRや地下鉄など交通の要所であるとともに、幹線道路で交通量が多く、バス路線でもあるため、冬期交通の安全性の確保、地元商店街の活性化に貢献しています。

流雪溝本体の概要

事業	街路事業
供用開始	平成15年1月
道路延長	約2,700m
流雪溝延長	約5,400m(2,700m×2系統)
位置	札幌市西区琴似地区、 八軒地区〔道道琴似停車場新琴似線〕
流雪溝断面	H800mm×W600mm
放流先	琴似川

送水施設の概要

事業	下水道事業(リサイクル推進事業 再生資源活用型)
水源	下水処理水(新川水再生プラザ)
送水管	φ600mm×3,500m
送水ポンプ	φ300mm×2台
送水量	0.15m ³ /秒×2系統

豊平川水再生プラザの処理水を利用する流雪溝

北郷流雪溝

北郷流雪溝は白石区北郷地区に整備された施設で、この地区は古くから市街化が進んでおり、設置路線は幹線道路で交通量が多く、また、バス路線でありながら道幅が狭いことなどから、冬期間の交通渋滞の解消、地元商店街の活性化に貢献しています。

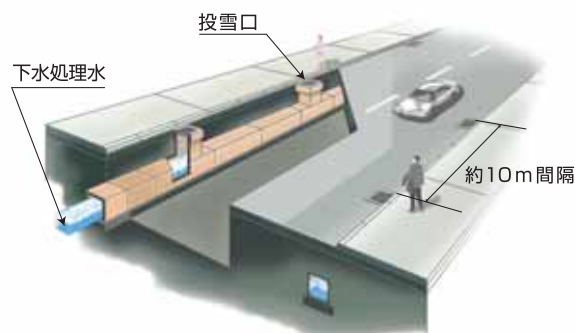
流雪溝本体の概要

事業	道路事業(雪寒地域道路事業)
供用開始	平成16年1月
道路延長	約1,500m
流雪溝延長	約3,000m(1,500m×2系統)
位置	札幌市白石区北郷地区〔道道大麻東雁来線〕
流雪溝断面	H800mm×W600mm
放流先	本通東排水・旧月寒川

送水施設の概要

事業	下水道事業(リサイクル推進事業 再生資源活用型)
水源	下水処理水(豊平川水再生プラザ)
送水管	φ800～300mm×2,700m
送水ポンプ	φ300mm×2台
送水量	0.15m ³ /秒×2系統

流雪溝の構造



新琴似北流雪溝
投雪風景